



一般建材として流通している木材を使用して木質空間を作ります
特注品ではなく既製品を使うことでメンテナンス時の材料段取りやコストにメリットがあります
工法は一般住宅と同じように組立てる事によって木造建築の骨組に親しんで頂けます

様式2－5（1）



木視率 40%程度確保し落ちつきのある空間とする

様式2－5（1）



記帳台の強度を増すことを目的としつつ
門真の「門」の字を表現

4 再交付

記載事項変更

6 国外免許

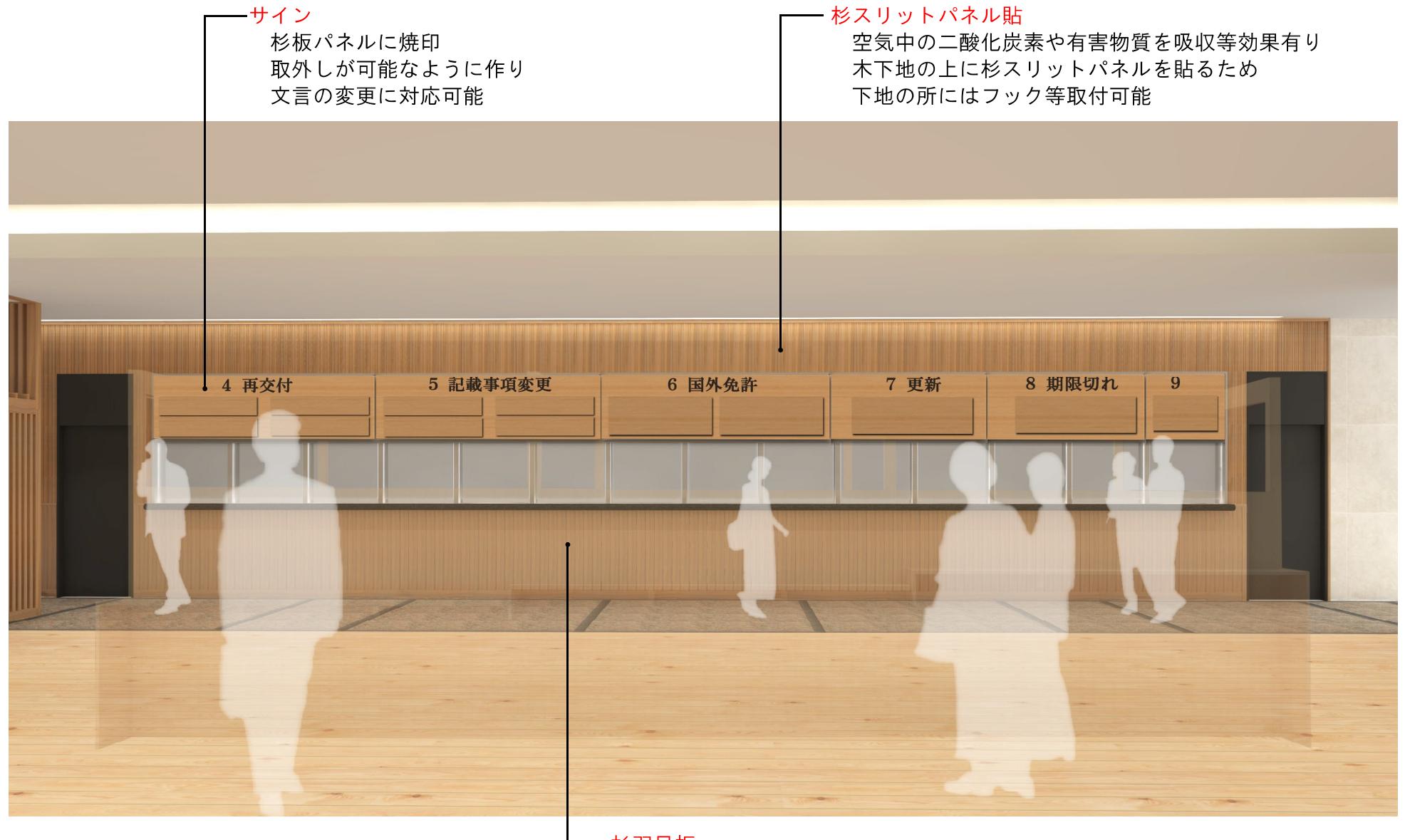
7 更新

8 期限切れ

9

身長によって使い分けられる記帳台
家具塗装で表面を平滑に仕上げますが
既存木製記帳台と同じくマットを使用することを想定

申請書記載スペースが分かりやすいうように
桧のフローリングでエリアを表現



様式2－5（1）